

Ⅵ 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	がっこうほうじん おおさかおんがくだいがく 学校法人 大阪音楽大学		
代表者職・氏名	理事長 中村 孝義		
制作団体所在地	〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1丁目1番8号		
電話番号	06-6336-2001(直通)	FAX番号	06-6331-4300
ふりがな 公演団体名	かんげんがくだん ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団		
代表者職・氏名	ザ・カレッジ・オペラハウス館長 中村 孝義		
公演団体所在地	〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1丁目1番8号		
制作団体 設立年月	1988年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 / 中村 孝義 副理事長 / 本田 耕一 常任理事 / 十川 輝明、福井 慎吾、岡野 幸義	■大阪音楽大学(令和3年7月1日現在) 教職員数 625 名 学生数 1,082 名 ■ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 別紙参照(令和3年4月1日現在)	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	オーケストラマネージャー 木全 美和
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	連携・演奏事務部門長 江良 成人

制作団体沿革	《ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団》 「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織。定期演奏会は2020年12月で58回となった。 ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引っ越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.ブリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.ブリテン《ピーター・グラ임ズ》の公演では22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB.ブリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。以上、数々の受賞に貢献している。 令和3年度より同学校法人付属音楽院にて始動したジュニアオーケストラの活動を、当楽団指揮者・コンサートマスター・楽団員が講師として指導にあたる等、未来の文化芸術を担う子供たちの育成にも力を注いでいる。 名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・コンスン、正指揮者に大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。《オペ管》の愛称で親しまれている。				
学校等における公演実績	◇学校等公演実績 桜ヶ丘幼稚園創立50周年記念演奏会、大阪府立交野高等学校創立記念式典、摂津市立第四中学校音楽鑑賞会、大阪府立吹田東高等学校創立30周年記念演奏会、摂津市立第一中学校音楽鑑賞会、山陽女子高等学校音楽鑑賞会、豊中市立第十二中学校音楽鑑賞会、神戸市立六甲アイランド高等学校音楽鑑賞会、石巻市立門脇小学校・門脇中学校、石巻専修大学、女川町立第一小学校・第二小学校・第四小学校、女川町立第一中学校・第二中学校、大阪府立大学工業高等専門学校音楽鑑賞会、大阪府高齢者大学校、その他大阪市内小学校公演（大阪市・青少年芸術体験事業）など ◇文化庁巡回公演事業 ・平成25年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」にて24公演を実施。 ・平成26年度「文化芸術による子供の育成事業」にて19公演を実施。 ・平成27年度「文化芸術による子供の育成事業」にて17公演を実施。 ・平成28年度「文化芸術による子供の育成事業」にて17公演を実施。 ・平成29年度「文化芸術による子供の育成事業」にて8公演を実施。 ・平成30年度「文化芸術による子供の育成事業」にて12公演を実施。 ・令和元年度「文化芸術による子供育成総合事業」にて11公演を実施。 ・令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業」にて6公演を実施。 （コロナウィルス感染症の影響により、実施予定12公演のうち6公演は中止）				
特別支援学校における公演実績	○平成24年度 大阪市「青少年芸術体験事業」 実施校：平野特別支援学校 ○平成25年度 「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 実施校：富山県立富山視覚総合支援学校 ○平成26年度 「文化芸術による子供の育成事業」 実施校：杉並区立済美養護学校 ○平成27年度 「文化芸術による子供の育成事業」 実施校：宮崎県立日南くろしお支援学校 ○平成30年度 「文化芸術による子供の育成事業」 実施校：広島県立庄原特別支援学校 ※令和3年度「文化芸術による子供の育成事業」にて、2校実施予定				
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有		
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	無		
		※公開資料有の場合URL			
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:		
		PW:			
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有		
		※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/watch?v=SebuYVVuRM ※ 映像はオーケストラ編成が合致するものではございませんが、参考として提出いたします。		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	限定公開のURLの為、IDおよびPWの入力は必要ありません。	
		PW:			

公演・ワークショップの内容		【公演団体名 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 】				
対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	♪心に響くハーモニー♪ オペラハウス専属オーケストラで聴くオペラの名曲！					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	◆オープニング ビゼー／歌劇「カルメン」より 前奏曲 ◆楽器紹介 弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話しと演奏を交えながら紹介 ◆オーケストラ演奏① マスカーニ／歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 ◆オペラ・アリア プロのオペラ歌手による歌声をお届けします♪ - 休憩 10～15分 - ♪校歌合唱 オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌おう！！ ♪指揮者体験コーナー 君も未来のマエストロ♪ ビゼー／歌劇「カルメン」より 前奏曲 ♪共演コーナー オーケストラと子供たちの夢の共演！！（下記の中から1曲を選択） A.合唱 杉本竜一／ビリーヴ 久石譲／君をのせて 松井孝夫／マイ バラード B.手拍子リズム ロッシーニ／歌劇「ウィリアムテル」序曲 ◆オーケストラ演奏② チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ” ◆アンコール 公演時間(約 80 分) ※上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	該当なし	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	◆ビゼー／歌劇「カルメン」より 前奏曲 オペラの中でも世界で一番多く上演されるほど人気の高い作品「カルメン」。オーケストラコンサートなどでも単独でよく演奏されるこの有名な音楽は、演奏会の幕開けにふさわしくオーケストラの世界へ子供たちをグッと惹きつけます。 ◆楽器紹介 オーケストラを構成する各楽器を4つのセクションに分け、演奏とお話を交えながら紹介。 ◆マスカーニ／歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 美しくも哀しい旋律の「間奏曲」は、マスカーニの“アヴェ・マリア”としても有名な1曲です。 ◆オペラ・アリア “オペラ”を得意とする私たちのオーケストラに欠かせないのが、オペラ歌手。身体が楽器となる声楽家の美しい歌声が空間いっぱいに響き渡り、会場はまるでオペラハウスのように。表情や仕草、華やかな衣裳にも注目です！ ♪校歌合唱 後半は、いよいよ児童・生徒の皆さんと共演の時間です。普段ピアノ伴奏に合わせて歌う校歌を、オーケストラの演奏をバックに、児童・生徒のみなさんに歌っていただきます。 ♪指揮者体験コーナー 指揮者から指揮の振り方・役割などをアドバイスしていただき、代表で2～3名の方にオーケストラの指揮に挑戦していただきます。 ♪共演コーナー 「合唱」「手拍子リズム」のいずれかから1曲を選択し、オーケストラと一緒に共演していただきます。 会場の皆さんで一体となり演奏することで、メンバーの一員として“共に音楽を奏でる喜び”を体験していただきます。 ◆チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ” 優美な旋律が魅力的なバレエ組曲「くるみ割り人形」より“花のワルツ”をお届けします。 3大バレエとして有名な「くるみ割り人形」のメロディは、どこかで耳にしたことがあるはず。 ※参考写真など、別添をご参照ください。					
演目選択理由	『オペラ』を得意とする楽団の特色を活かし、プロの歌手によるオペラ・アリアをはじめオペラ作品を取り入れつつ、様々なシーンで聞かれることの多い名曲で構成いたしました。 各作品の演奏時間も考慮し、初めてオーケストラの生演奏を聞く子ども達の集中力を切らさず聴いていただける曲目構成としております。また、共演コーナーを充実させることにより、メンバーの一員となって一緒に音楽を奏でる喜びを体感いただきます。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	コンサートの後半に、児童・生徒の皆さんに参加していただくコーナーを3つご用意しています。 ◆校歌合唱 普段はピアノ伴奏で歌っている『校歌』をオーケストラ版に編曲。いつも聴いているメロディーが、オーケストラの演奏でどのような音に変わるのか。様々な楽器と共に音楽を奏でる素晴らしさを、子供たちに体感して頂きます。 ◆指揮者体験コーナー 演奏会当日、2～3名の児童・生徒の皆さんにオーケストラの指揮に挑戦していただきます。指揮者からアドバイスをもらい、指揮棒の動きに合わせて出てくるオーケストラの音の強弱やテンポ（速さ）の変化を間近で体感していただきます。指揮台に乗ったときのドキドキ・ワクワクする緊張感、目の前でオーケストラが鳴り出す臨場感などをより身近で体感していただきます。鑑賞している児童・生徒の皆さんは、指揮の変化によってどのように音楽が変わるのか、注目です。 ◆共演コーナー 「合唱」「手拍子リズム」のいずれかから1曲を選択し、オーケストラと一緒に共演していただきます。 「合唱」では、「ビリーヴ」をオーケストラと一体となって、歌って頂きます 「手拍子リズム」では手や膝を叩いて身体を楽器に！オーケストラの音楽にのり、それぞれの学校に合わせたオリジナルの“リズム”を刻みます！					
出演者	[指 揮] 牧村 邦彦 他(調整中) [歌と司会] 1名(調整中) [管 弦 楽] ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団(変則1管3型) 22名 ※「No. 2別紙メンバー表」を参照ください。					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 24 名 スタッフ: 7 名 合 計: 31 名		機材等 運搬方法		積載量: 2 t 車 長: 6.3 m 台 数: 1 台	

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		1.5	時間程度
	※基本的には前日仕込みはありませんが、会場条件によっては前日仕込みをさせて頂く場合がございます。 例) 午後の開催が難しく午前中の開催となる場合などは前日の仕込みが必要になります。					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時00分	9時～12時30分	13時40分～15時	15分	15時～16時30分	16時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		特に制限なし(実施会場に入る範囲内で)			
	本公演		特に制限なし(実施会場に入る範囲内で)			
ワークショップ 実施形態及び内容	【楽器紹介】「弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器」と4つのグループを順番に紹介。子供たちがイメージしやすいように、プロジェクターに画像を投影し、各楽器の形や大きさの違いなどを説明いたします。 【指揮者体験】 全体で練習を行った後、2～3名の児童・生徒の皆さんに指揮に挑戦していただきます。 【ミニコンサート】 各楽器の演奏やアンサンブルでの生演奏をお届けいたします。 A【合唱での共演】 身体の仕組みや発声に関する説明、呼吸法・体操なども交えながらプロのオペラ歌手による歌唱指導を中心に行います。歌を通じて相手に対する思いやりや何かを伝えることの大切さなどを感じることができるよう心がけます。 B【手拍子リズムでの共演】 指導者のリズムを真似しながら、身体を叩いて楽器にします。本公演でオーケストラとの一体感を感じていただけるよう、音楽に合わせて練習します。 【質問コーナー】 子供たちの疑問・質問にお答えします！					
ワークショップ 実施形態の意図	まずは「楽器」や「オーケストラ」に興味を持っていただけることを目標とします。 初めて間近で見る楽器たちが、どうやって音を出すのか、どんな音がするのか、アンサンブルではどんな音色になるのか、もつと沢山の楽器で演奏するオーケストラはどんな音楽を奏でるのか。 生の演奏を聴いたり指揮者体験を実施することにより、子供たちの「音楽」そのものに対する興味や期待感を高めます。 また、共演曲の課題を明確に提示することで本公演に向けての意識を高め、さらには子供たちが共に力を合わせ課題に取り組むことで「調和」「協力」「共感」する心の育成に繋がるよう期待しています。 歌唱指導では歌詞のもつ言葉の意味、友達を思う心、一緒に歌う事の感動を大切に伝えられるように心がけます。 プロの演奏家に直接触れあう貴重な機会を通し、子供たちの文化芸術への理解を深めたいと考えています。					
特別支援学校での 実施における工夫点	基本的には変更なく実施できると思いますが、学校の先生方とよく話し合い、できる限りご要望に沿えるよう柔軟に対応させていただきます。(公演時間の短縮、曲目の変更、お話と演奏時間の配分など)					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.2	【公演団体名 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 】
演目概要	◆ビゼー / 歌劇「カルメン」より 前奏曲 演奏会のオープニングは、フランスの作曲家ビゼーが作曲した【 歌劇「カルメン」より前奏曲 】で華やかにスタートいたします。 オペラの中でも世界で一番多く上演されるほど人気の高い作品「カルメン」。オーケストラコンサートなどでも単独でよく演奏されるこの有名な音楽は、演奏会の幕開けにふさわしくオーケストラの世界へ子供たちをグッと惹きつけます。 ◆楽器紹介 オーケストラを構成する楽器たちを、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の順に楽しいお話と演奏を交えながら紹介していきます。 ◆マスカーニ / 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 イタリアのオペラ作曲家マスカーニが作曲した歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」。美しくも哀しい旋律の「間奏曲」は、マスカーニの“アヴェ・マリア”としても有名な1曲です。 ◆オペラ・アリア オーケストラの演奏に続いて、プロの歌手によるオペラ・アリアを聴いて頂きます。 オーケストラの楽器とは違い身体が楽器となる声楽家の会場一杯に響き渡る甘く美しい歌声や表情と華やかな衣裳などにもご注目ください！ ♪校歌合唱 さて後半はいよいよオーケストラとの共演の時間です！普段はピアノ伴奏で歌っている校歌をオーケストラの特別ヴァージョン版へアレンジ♪オーケストラと一緒に音楽を奏でる素晴らしさを、子供たちに体感して頂きます。 ♪指揮者体験コーナー 指揮者からアドバイスをもらい、代表で2～3名の方にオーケストラの指揮に挑戦していただきます。 曲は、オープニングでお聴きいただきましたビゼー作曲の【 歌劇「カルメン」より前奏曲 】です。 指揮台に乗ったときのドキドキ・ワクワクする緊張感、目の前でオーケストラが鳴り出す臨場感などをより身近で体感していただきます。 ♪共演コーナー 「合唱」「手拍子リズム」のいずれかから1曲を選択し、オーケストラと一緒に共演していただきます。 オーケストラと児童・生徒、会場の皆さんで一体となり演奏することで、「音楽」そのものが持つ“空間や時間を共有し、ひとつの事を共に創り上げる喜び”を体験していただきます。 ◆チャイコフスキー / バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ” 演奏会のフィナーレを飾るのは、優美な旋律が印象的なロシアの作曲家チャイコフスキーによる【 バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ” 】 3大バレエとして有名な「くるみ割り人形」。物語はクリスマスの夜のお話で、“花のワルツ” は物語の後半、おとぎの国の妖精たちがお菓子のお城でダンスを踊る場面の音楽です。	 華やかな衣裳や 素敵な歌声をお楽しみに♪  【指揮者体験コーナーより】 君も未来のマエストロ！ オーケストラの指揮に挑戦♪

出演希望調書別紙

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 構成員 —Orchestra members—

名誉指揮者	飯森 範親 / 山下 一史 / チャン・ユンスン
正指揮者	大勝 秀也 / 牧村 邦彦
コンサートマスター	赤松 由夏

ヴァイオリン	赤松 由夏／石田 優志／池上 尚里／井上 なつき／景山 映子／高森 真貴子 寺川 碧／中川 芙美／袋井 杏子／三浦 裕梨香／山根 朋子
ヴィオラ	上野 亮子／福田 幸子／森永 愛子／柳生 厚彦
チェロ	上塚 憲一／川畑 享子／後藤 敏子／松村 和美／皆川 隼人 柳瀬 史佳／山岸 孝教
コントラバス	尾崎 果苗／丹澤 加奈子／林 武寛／林 俊武／増田 友男
ハープ	山根 祐美
フルート	江戸 聖一郎／中川 華／長山 慶子／菱田 弓子
オーボエ	福田 由美／矢野 文歌
クラリネット	松尾 依子／村尾 柚季／吉田 由希乃／吉延 勝也
ファゴット	岡本 真弓／富山 和佳菜／錦織 景子／宮本 謙二
ホルン	池田 重一／池田 留位／川村 真菜美／西 陽子／比戸 杏李／伏見 浩子
トランペット	講崎 里穂／高木 宏之／茶屋 淳子
トロンボーン	岡村 哲朗／竹村 さくら／松下 浩之
バス・トロンボーン	織田 貴浩
チューバ	澤村 隼／山田 悠貴
打楽器	新屋 雅大／安永 早絵子
事務局	楽団長：岡 昇 チーフマネージャー 兼 インспекター：黒飛 雅之 アシスタントオーケストラマネージャー：木全 美和 ステージマネージャー兼インспекター：曾田 健 ライブラリアン：入佐 紬 総務 兼 ライブラリアン：吉田 理紗子

パート別 50 音順

2021 年 4 月 1 日現在

令和4年度 文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 （出演予定メンバー表）

コンサートマスター	赤松 由夏／山根 朋子
-----------	-------------

ヴァイオリン	赤松 由夏／石田 優志／池上 尚里／井上 なつき／景山 映子／高森 真貴子 寺川 碧／中川 芙美／袋井 杏子／三浦 裕梨香／山根 朋子
ヴィオラ	上野 亮子／福田 幸子／森永 愛子／柳生 厚彦
チェロ	上塚 憲一／川畑 享子／後藤 敏子／松村 和美／皆川 隼人 柳瀬 史佳／山岸 孝教
コントラバス	尾崎 果苗／丹澤 加奈子／林 武寛／林 俊武／増田 友男
ハープ	山根 祐美
フルート	江戸 聖一郎／中川 華／長山 慶子／菱田 弓子
オーボエ	福田 由美／矢野 文歌
クラリネット	松尾 依子／村尾 柚季／吉田 由希乃／吉延 勝也
ファゴット	岡本 真弓／富山 和佳菜／錦織 景子／宮本 謙二
ホルン	池田 重一／池田 留位／川村 真菜美／西 陽子／比戸 杏李／伏見 浩子
トランペット	講崎 里穂／高木 宏之／茶屋 淳子
トロンボーン	岡村 哲朗／竹村 さくら／松下 浩之
バス・トロンボーン	織田 貴浩
チューバ	澤村 隼／山田 悠貴
打楽器	新屋 雅大／安永 早絵子

プログラム

《第1部》

- オープニング
ビゼー

- 楽器紹介

- オークストラ演奏
マスカーニ

- オペラ・アリア

《第2部》

- 校歌合唱

～オーケストラの華やかな伴奏で校歌を元気に歌いましょう!!～

- 指揮者体験コーナー
ビゼー

- 共演コーナー（どちらかを選択）

A. 台唱でオーケストラと共演

すきもとりゆういち
ていふみ
／ ビリーヴ

B. 手拍子リズムでオーケストラと共演 ～からだでリズム～

杉本竜一
／ 歌劇「ウィリアム・テル」より 序曲

- オークストラ演奏

チャイコフスキー／ バレエ組曲「くるみ割り人形」より 花のワルツ

※ 上記プログラムは一部変更になる可能性もあります。

フランス歌劇の代表作として世界的に人気のある「カルメン」の前奏曲。華やかにコンサートの幕開けです。

／ 歌劇「カルメン」より 前奏曲

弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器をお話と演奏を交えながら紹介していきます。

／ 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲

プロのオペラ歌手の歌声を聴いてみよう！

君も未来のマエストロ！オーケストラの指揮を体験！

オーケストラと子供たちによる夢の共演！

／ 歌劇「カルメン」より 前奏曲

物語はクリスマスの夜のお話。おとぎの国の花たちがハーブの音色に奏せて唄いだします。

オーケストラの配置

オーケストラは、大きく4つのグループに分かれています。

① 弦楽器

「弦」を弓で擦ったり、はじいて演奏する楽器
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープなど

② 木管楽器

笛の仲間。学校で習う「リコーダー」もこの仲間！
フルート、ピッコロ、オーボエ、クラリネット、ファゴットなど

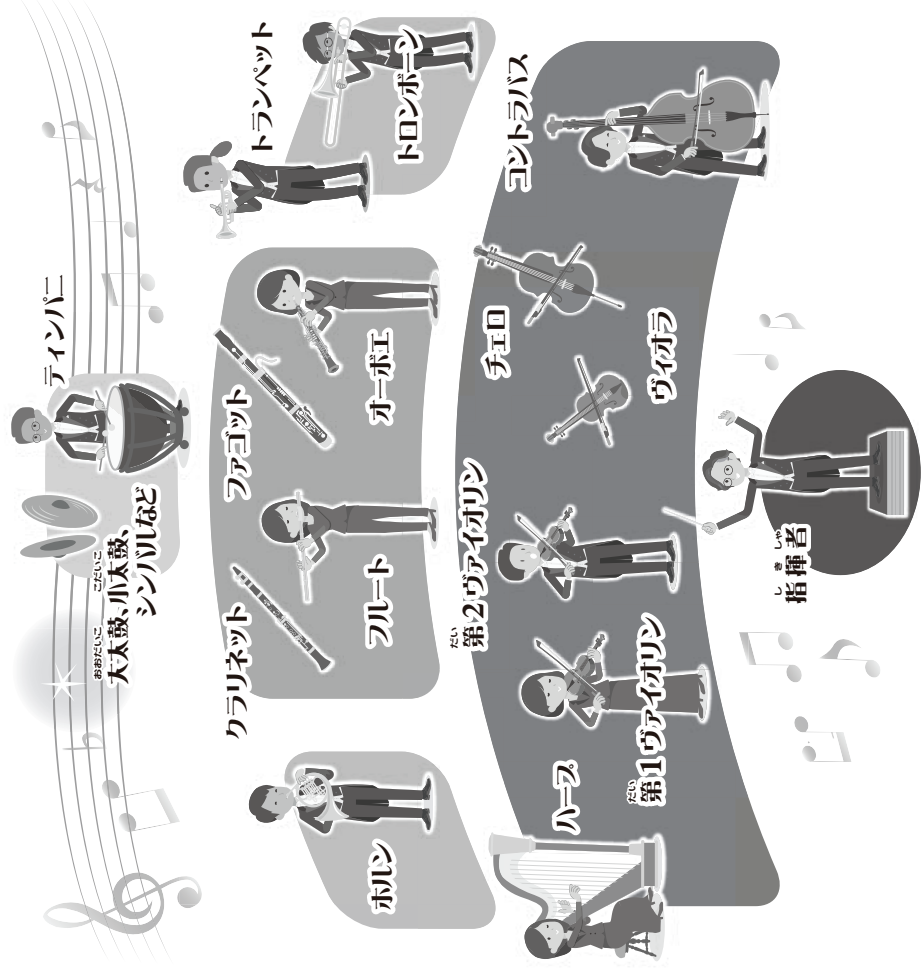
③ 金管楽器

ラッパの仲間。唇をブルブルと振るわせて演奏する楽器
トランペット、ホルン、トロンボーンなど

④ 打楽器

打つ（叩く）、擦る、振るなどして音を出す楽器
ティンパニ、大太鼓、小太鼓、タンバリン、トライアングルなど

※会場の大きさや曲によって、使用する楽器は変わります。



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K133	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	A/B	区分	C区分
公演団体名	[C区分]ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団				制作団体名	学校法人 大阪音楽大学			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	4室	条件	指揮者1室、ソリスト1室、オケ(男女)2室の着替え用であるためカーテン等で目隠しが出来る部屋が希望です。				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	中型バス	2台	不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック(ロング)車高3.1m 全長6.3m 車幅2.0m				不可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				可	
	搬入経路の最低条件			・2tトラックが体育館に横付けできること、搬入間口が1.8m以上あることが望ましい。 (敷地内に2tトラックが乗り入れ可能であること) ・体育館が2階以上にある場合は、お手伝いを依頼する可能性有。(要相談) ・横付けできない場合は要相談。				可	
	理由			・ティンパニなど大型楽器の搬入をするため ・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため (いずれも対応について相談可能)					
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	2.0m		可	
	WSIについて	参加可能人数		特に制限なし					可
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				—		
所要時間の目安 単位:分		約90～95分程度(短縮45分×2回での実施も可能)					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			特に制限なし				可	
	舞台設置場所 *			フロア				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10～12m	奥行	8～10m	高さ	可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—	
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	リハーサル・本番中に日差しが入ると公演の妨げになるため、カーテンが無い場合は他のもので代用していただく必要があります。		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可	
		ピアノの事前調律 *		不要			—		
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量				※主幹電源の必要容量			—	
	その他特記事項							応相談	
	本公演時、ワイヤレスマイク 2本使用(機材は楽団持込) 電源のみ借用いたします。(通常コンセントで対応可)							可	
	※ワークショップではピアノを使用いたします。(本公演では使用いたしません)							—	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2.0m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

